

※場所は変更になる可能性があります。

お申し込みが必要な催し ※下記のプログラムのご入場には事前申込みが必要です。

見て、聞いて、咸	1	朗読のつどい「あの日、あの時、私の記憶」 3月1日(土) ①11:00~12:30/②14:00~15:30 定員:各100人(先着)	申込先:仙台市宮城野消防署予防課 2月6日(木) から電話でお申込み (平日9時~17時) TEL:022-284-9211
	2	つなげよう復興の歌声… IN パトナホール 3月9日(日) 13:30~16:00 定員:300人(先着)	整理券配布(1 名 4 枚まで配布) 2 月 12 日 (水) 9 時から、宮城野区文化センターで配布 します。
感じて 出会って、話して、考えて	6	表現広場 申込み状況で随時開催。(場所、日時未確定)演劇、ダンス、音楽、美術などあなたの活動の発表の場をご用意します。	申込先:ARCT(アルクト) TEL:080-1667-3105 メール:info@arct.jp
	3	みやぎぶんか 3 ねんめ会議 3月2日(日) 13:00~17:30 定員: 120人(1申し込み1名) 氏名、住所、連絡先(電話番号、メールアドレス)を明記の上、ホームページ、FAX、往復ハガキからお申し込みください。	申込先:ARCT(アルクト) ホームページ:http://n-t-a.jp FAX:022-774-1605 往復ハガキ:〒984-0015 仙台市若林区卸町2-12-9 せんだい演劇工房 10-BOX 方
	Ч	つながることがまちのチカラになる 3月9日(日) 17:00~19:30 定員:50人(先着)	申込先:仙台市市民活動サポートセンター TEL:022-212-3010 FAX:022-268-4042 メール:sendai@sapo-sen.jp
	5	みやぎの大縁会「つながれ、みやぎの区民!支援〜支縁」 3月1日(土) 14:00〜16:00 申込締切:2月20日(木) ※当日空きがあれば参加いただけます。	申込先:宮城野区まちづくり推進課 TEL:022-291-2111(内 6137) FAX:022-291-2371
暮らしの輪郭宮城野区	21	食の広場 我が家の味のおすそわけ ミニ体験 岡田の母ちゃんと焼きみそおにぎりをつくろう! 3月1日(土) 12:00~13:00 定員:20人(先着) ※持ち物:エプロン、三角巾	申込先:仙台市市民活動サポートセンター TEL:022-212-3010 メール:sendai@sapo-sen.jp (担当 : 松村)

※各プログラムには参加頂ける席に限りがございます。定員を超えた場合、申し込みを締め切らせていただきます。 ※ご記入いただいた個人情報は各プログラムの運営のみに使用致します





を通アクセス

- 電車で JR仙石線 仙台駅から約7分(一部の快速列車は停車いたしません) 陸前原ノ町駅下車 駅に隣接しています。
- バスで 仙台駅方面から約12分 宮城野区役所前下車 徒歩3分
 - ○さくら野前バス停・35番 原町、蒲生、高砂方面 行き
 - ・36番 原町経由東仙台営業所、新田、岩切方面 行き
 - ○仙台ロフト西側バス停
 - ・18番 原町・宮城野区役所前経由鶴ケ谷七丁目行き
- 車で 仙台駅方面から国道45号を仙台入国管理局東側の交差点で右折、宮城 野中学校脇を楽天Koboスタジアム宮城方面へ進み2つ目の交差点を左 折して直進、コンビニエンスストアの向かいです。

※駐車場は88台です(有料)。
数に限りがございますので、公共交通機関でおいでください。

問い合わせ

仙台市宮城野区文化センター

〒983-0842 仙台市宮城野区五輪 2 丁目 12 番 70 号 TEL.022-257-1213 FAX.022-352-6221

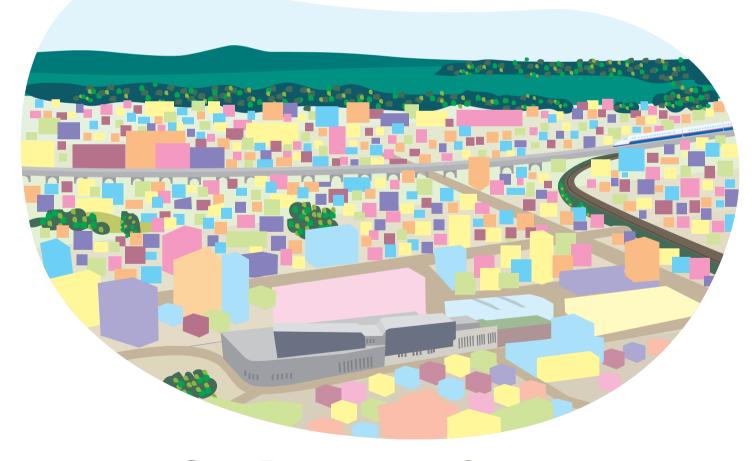
平成 25 年度仙台市宮城野区文化センター震災復興交流事業

あなたのオモイ

それぞれのカタチ

~つたえる つながる~

震災から3年。今後の震災復興とまちづくりについて、みなさんとともに考えます。 オモイを伝え、伝わり、いろいろな人が、表現が出会う。 語り合いながら、オモイをカタチにする9日間です。



2014年3月1日[土]~9日[日] (月) は 休館日です。

仙台市宮城野区文化センター 入場無料

主催: 仙台市宮城野区文化センター (公益財団法人 仙台ひと・まち交流財団)

共催:仙台市市民活動サポートセンター | ARCT | 仙台市(宮城野区) | 宮城野区中央市民センター

●見て、聞いて、感じて

確かな明日を築くために伝え続けなければ ならない言葉。明日への希望をつなぐ歌、音、 そして踊り。

震災を乗り越えてきた様々なオモイと表現を 感じてみてください。

「あの日、あの時、私の記憶

3月1日(土) 11:00~12:30 / 14:00~15:30 震災から3年、決して忘れてはいけない、あの日のことを 「東日本大震災の体験文集Ⅱ」として記録に残しました。 この文集から津波の恐ろしさ、震災から得た教訓を多くの 方々へ伝えるために朗読会を開催します。

出演:朗読リラの会/婦人防火クラブ員/仙台市立宮城 野中学校生徒・仙台市立榴岡小学校児童/仙台市 立原町小学校児童

● 出会って、話して、考えて-

りやぎぶんか 3 ねんめ会議

3月2日(日)13:00~17:30 要申込

を傾け、その問いを共有し、共に考える円卓会議です。

他者との対話は、新しい価値観を産み出す最大のチャンスです。異なる

考えを摺り合わせることで、次の時代を生きる力を見いだしましょう。

何が変わらなかったのか。何を残し、何をつくるのか。この集いは、視点も立場も

ベクトルも違いながらも、地域の最前線で文化の新しい動きをつくる方々の声に耳

3.11 で何が変わり、何が変わらなかったのか。

企画:仙台市婦人防火クラブ連絡協議会

●市民がつくる みやぎの記録保存館

震災は、これまでの暮らしや地域のあり方を見直すきっかけに なりました。宮城野区の魅力を再発見し、大切な地域資源を みんなで伝えていきましょう。

7 記憶を振り返る

わすれン!の映像記録

宮城野区蒲生地区、岡田地区を中心に、 復旧・復興の過程を記録した映像を見 ながら、これまでの道のりをふりかえ ります。

協力:3がつ11にちをわすれないためにセンター (せんだいメディアテーク)

不定期開催。当日会場でご確認ください。

演劇やダンスなどの表現が自由にできる

空間です。飛び入りも大歓迎なので、あ

なたの活動を募集しております。

要申込

14新聞でったわる

西原新聞でつたわる

出演者:西原新聞編集委員のみなさん

3月1日(土)10:00~10:45

8記憶を伝える

語りからはじまる3.11

3月7日(金) 14:00~16:00

あなたにしか語れない 3.11 があります。発災 から3年、震災の記憶を伝える作業はむしろ これからです。私たちの体験を未来に伝える ために一緒に考えてみましょう。

企画:NPO法人20世紀アーカイブ仙台/未来に伝えたい中野・ 岡田の会/ RE: プロジェクト

記憶をたぐる

ふるさと中野・岡田写真展

震災前に撮影された中野・岡田地区の風景写真 を展示します。写真をみながら、みなさんの記 憶の中にある思い出話を聞かせてください。

企画:未来に伝えたい中野・岡田の会/中野小学校区復興対策委 員会/南蒲生復興部/新浜町内会現地再建復興部/東北 学院大学 歴史としての東日本大震災プロジェクト/3が つ 11 にちをわすれないためにセンター

3月9日(日) 10:00~12:00 市民が撮った仙台のまちの様子を映した 8ミリ映像や、懐かしい道具などを見な がら、昭和時代の記憶をみんなで楽しく

企画:NPO 法人 20世紀アーカイブ仙台

語る会です。

宮城野区を含め昭和 30 年~ 50 年代の懐かしい 仙台の写真を展示します。みなさんが知っている 当時の情報をたくさん教えてください。

3月9日(日) 13:30~14:30 撮影場所が分かった写真をもとにおしゃべりする 「どこコレ?公開サロン」を行います。 企画:NPO法人20世紀アーカイブ仙台/地元学の会/エキヒガシ エリアマネジメント協議会設立準備会

サーファーに

食の広場 我が家の味のおすそわけ

仙台の豊かな自然は、私たちに豊かな食をもたらしてくれます。 その土地の「家庭料理」から、食文化を見つめます。 企画:岡田手づくリアグリの会/磯島未来(振付家) ※会期中土日のみ食品物販があります。

21食は踊る

ダンス&ミニトーク おにぎりを握る、それもダンス

「」 地域をもっと住みよくするために、地元の

をご紹介します。

ことをもっとよく知ろうとすること、それ

が「地元学」です。宮城野区での取り組み

企画:仙台市立原町小学校区地元学/高砂おたから探訪

の会/岩切歴史探訪の会/地元学の会

3月1日(+)11:00~11:45

台所で料理するお母さんの、てきぱきと無駄のない動き はまるでダンス。岡田の母ちゃんたちの「ダンス」をご 覧ください。

「宮城野学講座」の市民企画員が,今年度作製 した宮城野周辺のジオラマ (立体地図模型)を 展示します。ジオラマを眺めながら、一緒に宮 城野について語り合いましょう!

企画:宮城野区中央市民センター「宮城野学講座」市民企画員

が 活 の

宮城野区岩切で栽培していたと言われる苧麻(カラムシ)は、 縄文時代より衣服や生活の道具の材料でした。苧麻を編む体験や 対話を通じて、みなさんと地域の歴史を楽しみます。 企画:岩切歴史探訪の会/澤野正樹(短距離男道ミサイル)

18 歴史を紡ぐ 🕇

参加しよう!カラムシリレーで繋がる人と歴史

会期中、苧麻の糸をずーっとリレー形式で紡いでいきます。いつ でも、どなたでもご参加いただけます。

カラムシリレー開会式:3/1 13:00~13:15

閉会式:3/9 18:30~19:00 (短距離男道ミサイル)

ミニトーク みんなで探ろう!岩切の歴史

3月2日(日) 10:00~11:00

松尾芭蕉とトフノスゲ?七北田川は冠川?など気になるキーワード から、みなさんと岩切の歴史を探ります。

3月5日(水) 13:00~15:00/3月8日(土) 10:00~12:00 苧麻でミサンガを編んでみませんか。上記時間内で随時ご参加いただけます。

22 味を見つめる

岡田の母ちゃんと焼きみそ おにぎりをつくろう!

3月1日(土) 12:00~13:00 要申込 岡田の母ちゃんたちと楽しくおしゃべりを しながら、岡田味噌で焼きみそおにぎりを つくりませんか?

(主の広場 震災前の日常にはこんな周泉があったこと。) た屋敷林「居久根(いぐね)」から、新しい暮らしの風景を描きます。 震災前の日常にはどんな風景があったのか。今はほとんどなくなってしまっ 暮らす風景を描く 企画:南蒲生復興部/中川和寿(絵描き・ペインター)

23 暮らしを描く

ライブペインティング みんなの居久根を話そう! 描こう!

会期中、地域の方々と居久根のある暮 らしについて対話を深め、それをもと に中川さんによるライブペインティン グを行います。

ミニトーク 新しい「居久根のある暮らし を描いて

24 暮らしを語る

3月9日(日)10:30~12:00 対話をもとに描かれた「みんなの居久根」を背景 に、南蒲生復興部のみなさんと新しい「居久根の ある暮らし」を語り合います。

何を残し、何をつくるのか。」

メやぎの大縁会 ながれ、みやぎの区民!支援~支給

ファシリテーター:志賀野桂一

復興支援のために活動している団体の方々と テーブルを囲み、各自の思いを語り合い、共 有することで、つながるきっかけをつくりま しょう。

企画:みやぎの区民協議会

企画:ARCT

5きっかけをつくる 3月1日(土)14:00~16:00 要申込

つながることが

月 =総合案内

まちのチカラになる

3月9日(日)17:00~19:30 ^{要申込}

立場や考え、関わり方も違うけど、社会や地域 のこと、みんないろいろ考えています。アート を通して多様な出会いを生む藤浩志さんと、地 域復興に向かう団体のお話しから、いろんな人 が思いを寄せ合う地域について考えます。 出演:藤浩志(十和田市現代美術館副館長)/

六郷・七郷コミネット/南蒲生復興部 企画:仙台市市民活動サポートセンター

つなげよう復興の歌声・・・ IN パトナホ-

震災後に、地域の人たちの思いが結集し結成されたバンドや合唱団、被災

地区の小・中学校などの演奏や踊り、岡田出身、ロサンゼルス在住の歌手

清貴さんによるコンサートを開催します。「地域の絆」や「復興にかける

思い」を大切にしながら活動してこられたみなさんが、それぞれの表現を

出演:南蒲生雀之舞/仙台市立中野小学校 ぶち合わせ太鼓/ミューラミ

ツア/仙台市立高砂中学校 新体操部/岡田合唱団/

彩 SANKAKUSUI / KI-YO a.k.a 清貴

3月9日(日)13:30~16:00 要申込

中心に人と人の心をつないでいきます。

企画:宮城野区文化センター/がんばっぺ岡田の会

川柳でつたえる

新聞なんて作ったことない!という、素人のお母ちゃんたち

が始めた西原新聞。編集の舞台裏と、いまだから明かせる取

せんだい男女共同参画財団理事長 木須八重子さん

3月2日(日) 11:00~11:45 ウィットに富んだ川柳で、震災後の日々をつづったその

ココロは?川柳にも増して楽しい語りで、みんなを和ま せる人生の達人のお話です。

材秘話を一挙公開?

出演者:和田町内会会長 高橋實さん みやぎシルバーネット編集長 千葉雅俊さん 宮城野区文化センター館長 齋藤邦彦さん

出展者:中野小学校区復興対策委員会コミュニティサイト/西原新 聞/岡田新聞/たかさGO新聞/新浜ニュース/南蒲生復興部/六 郷・七郷コミネット/高砂市民センターだより臨時号/東日本大震 災『震災で学んだこと、伝えたいこと』/田子のきずな通信/震災 復興地域かわら版みらいん/震災体験記録冊子「FM3.11」/震災 復興支援活動情報サポセンかわら版(順不同)

3月5日(水) 14:00~16:00 宮城野区の情報発信のこれからを考える!と たい人もいっしょに集まって、いろいろアイ ディアを出しあってみませんか。

企画:仙台市市民活動サポートセンター 宮城野区またづくり推進課

の心信 信しれ た宮城た発行

い報集震 発め に 後 民 り 3 ま か年ざ えりまな地

た野物 を区を

しの学

います 出演:澤地聡一さん/YOSHI さん 吉田祐也さん

「海でつながる」

3月9日(日)12:15~13:15

銘打って、公開編集会議を開催します。これ まで発信している人も、これから発信してみ コーディネーター:河北新報社 八浪英明さん

合情に

震災前の仙台新港を中心とした海辺 の写真とともに、これまでの復興の 歩みを振り返り、これからの海を通 した交流の場づくりについて語り合



